



清風

南砺市立上平小学校
 学校だより
 令和6年12月
 上平小学校ホームページ
<https://kamitaira-e.nanto.ed.jp/>

情熱は伝播する ～夢をかなえる7つの心得～

教 頭

先日、ある研修会での講演題が見出しの「情熱は伝播する」でした。示唆に富んだ言葉が数多く印象に残りましたので、その中から次の7つを紹介します。

- ①「ダメと思った時がチャンス」
- ②「チャンスは平等 誰の前にもある」
- ③「壁の向こう側に、壁の大きさにあったほうびがある」
- ④「運は努力している人にくっついてくる」
- ⑤「人の陰口や言い訳は運が逃げていく」
- ⑥「笑う人のところにいいことが寄ってくる」
- ⑦「ありがとうを1日20回」

講師は、民間企業の代表取締役社長でした。この方は、人生の中でいくつもの事業に挑戦してこられました。そして67歳で長年の夢であったワインづくりを始めることを決意し、福光の立野原にワイナリーを設立されました。講演では、これまでの歩みをとっても楽しそうに話されました。時には、事業の失敗で破産しかけたこともあるそうですが、その度に中山さんの「情熱が伝播した」人々に支えられてきたことをうれしそうに話されました。

そこで、私はこの7つを「夢をかなえるための7つの心得」と捉えました。特に、⑦は、誰でも今すぐに始められる気がします。身近な人がしてくれた当たり前のことや、今までスルーしがちだったことに、「ありがとう」と言えば、何かが変わり、「情熱が伝播する」かもしれません。

12月4日に人権集会がありましたが、その時も相手を尊重する言葉として「ありがとう」を挙げられていました。学校に、家庭に、地域に「ありがとう」があふれている様子を想像すると心があたたかくなります。



★ 1月行事予定 ★

- 8日(水) 始業式 書初大会 給食開始
給食後下校
- 9日(木)・10(金) 5限後下校
- 15日(水) 委員会
PTA 常任委員会 19:00
- 20日(月) スキー学習(1～4年)1日開催
<タカンボースキー場>
- 21日(火) 5限後下校
- 22日(水) クラブ
- 24日(金) 万博国際交流プログラムワーク
ショップ「音楽を通して世界を知る」

- 27日(月) スキー教室(5・6年)1日開催
<たいらスキー場>
- 29日(水) 4年校外学習<能作>
委員会
- 31日(金) クロスカントリー教室(5・6年)
午後開催<たいらクロスカントリースキーコース>

★ 3学期の主な行事予定 ★

- 2月 1日(土) 学習参観
スポーツPRイベント
- 3月17日(月) 卒業式
- 3月24日(月) 修了式

いのちの教育講演会

人権教育担当

12月6日（金）に大学の先生をお招きして、「いのちの教育講演会」を行いました。低学年は、実際に南極で着ている服やブーツを見たり触ったりしながら、南極の過酷な環境を想像して話を聞きました。また、南極に暮らすペンギンの生態を知り、ペンギンの魅力や子育ての厳しさも感じ、命を大切にしたいという気持ちをもちました。

中・高学年は、南極の環境についての話を聞きました。実際の南極で採れた氷を見たりペンギンの足形を取ったりして、体験しながら南極の環境や生態系を学びました。子供たちは、人間の活動により南極の氷が急激に溶けたり、気温が上昇したりしていることに間違いないと知り、衝撃を受けました。そして、地球環境を守るために自分たちの生活をもう一度見つめ直し、自分たちにできることも考えました。



「いのちの教育講演会」を通して、環境に目を向けるようになった子供たち。今後は、子供たちと一緒にSDGsを意識した活動にも取り組んでいきたいと思ひます。

市誕生20周年教育フェスティバルに参加して

E S D教育担当

11月23日（土）に市誕生20周年教育フェスティバルが開催されました。上平小学校からは、高学年が発表しました。

五箇山の時間に学んだ「五箇山の食の魅力」を伝えようと考え、プレゼンテーションソフトを用いて美味しさや料理のレシピを説明したり、実物や自作のパンフレットを持ち込んで、具体的に伝えたりしました。見ていた人は、「五箇山ぼべらは果物で例えるとどのような甘さですか。」と質問を投げかけてくださったり、五箇山豆腐の硬さを触って確かめたりして、興味をもっていただけたようでした。また、他の学校の発表を見ることもできました。他の学校や学年の子供たちが自分たちとは違った課題を解決しようと取り組んでいる様子を見ることで、よい刺激になりました。今後の活動にも期待したいです。



2年親子歯科保健教室（学習参観）

保健主事

11月23日（土）の学習参観では、毎年2年生が親子で参加する歯科保健教室を実施しました。歯科衛生士さんからは、みがき残しがないように1本の歯を20～30回ブラシを当ててみがくこと、乳歯と永久歯の混在するこの時期は、歯並びや歯の高さが異なるのでおし歯になりやすいことを説明されました。また、全ての歯が永久歯に生え変わる高学年になるまで、保護者による仕上げみがきが必要であると話されました。これからもお子さんが歯をみがいている様子を見られて声掛けをお願いします。

